

11.1

1993/NO. 763

奈良

しみんだより

市民のうごき(10月1日現在)



人口 357,008人
(前月比87人増)

男171,292人 女185,716人



世帯数 124,057



毎月第2土曜日、学校はお休み。飛鳥公民館では親子料理教室が開かれています。

奈良しみんだよりは再生紙を使用しています。



ジャンプ…どれぐらいとべたかな
(鴻ノ池陸上競技場での体力テスト)

青く澄みきった秋晴れとなつた十月十日「体育の日」、恒例の市民スポーツのつどいが開かれ、二十一のスポーツ広場に約五千人が集まり思い思いのスポーツにさわやかな汗を流しました。鴻ノ池陸上競技場では開会式の後、軽スポーツの広場が設けられ、ジョギングやグラウンドゴルフ、ターゲットバードゴルフなどをグループや家族で楽しむ光景も見られました。



楽しさ優先、男女混合でのバレーボール
(一条高校体育館)

秋空のもと家族で楽しくグラウンドゴルフ
(鴻ノ池陸上競技場)



スポーツに、さわやかな汗 体育の日に市民スポーツのつどい



管弦舞楽公開演奏会(11月3日)

11.1

1993/NO.763

● ニュース……	2
● 市民スポーツのつどい ほか	
● 市の表彰に輝く人々……	4
● 11月3日「文化の日」に一四九人を表彰	
● 奈良市医療検査センターを建設……	9
● 保健医療サービスを効果的に提供	
● 万葉のうた・ふるさと探訪……	10
● 井戸と町名……	
● サークル・東西南北……	11
● 3B体操クラブ・ヴィーナス……	
● ママさん特派員レポート……	12
● 生涯学習時代を迎えて学ぶこといっぱい	
● お知らせ……	13

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住まいまちづくりをしましょう。

ボランティアの輪を広げよう

第九回 ボランティア大会



ボランティア活動をユーモアたっぷりに寸劇で演じるボランティア連絡協議会のメンバー

十月五日、ならまちセンターで第九回ボランティア大会が開かれ、約三百人が集まりました。この大会は、ボランティアに関心を持っている人や実際に活動している人が集まって、これからのボランティアについて考えようというものです。

大会では、市社会福祉協議会会長の大川市長が「日ごろ献身的に活動されているみなさんのおかげでボランティア意識も高

くなってきました。ボランティアの輪がもっと広がるよう活躍してください」とあいさつ。続いて市内の小・中学生から募集したふれあい作文とポスターの入選者の表彰式が行われました。

その後、市ボランティア連絡協議会のメンバーが日ごろ直面している問題を「ボランティアセンターのある一日」など三つの場面の寸劇にして、現状やボランティアのあり方などをユーモラスに紹介しました。最後にはこの寸劇を受けて、大阪ボランティア協会常務理事の巡静一さんの講演があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

9月定例市議会

15案件を審議し、9月22日閉会

九月九日に開会した九月定例市議会は、十四日間にわたって慎重審議し、九月二十二日に閉会しました。

この議会に市長提案した案件はすべて原案どおり認定または可決・同意されました。

〈報告〉 平成四年度市宅地造成事業費特別会計決算の認定

▽平成四年度市水道事業会計決算の認定 ▽平成四年度市簡易水道事業会計決算の認定
〈議案〉 平成五年度市一般会計補正予算 ▽平成五年度市下水道事業費特別会計補正予算
▽平成五年度市土地地区画整理事業特別会計補正予算 ▽平成五年度市公共用地取得事業特別会

計補正予算 ▽平成五年度市宅地造成事業費特別会計補正予算
▽市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の制定
▽財産の取得 ▽工事請負契約の締結（五件）

子どもの詩

おくれた

バス おくれた
つぎのバスまった
家に でんわした
だれも いない
さむかった
あんなちゃんの
おかあさんが きた
のしきもらった
うれしかった
あんしん した



相和小3年
うらのたかし

ふれあいのまち奈良

奈良市の主な出来事や行事をお知らせします。

毎週水曜日 夜7:55～ 8:00
(再)木曜日 夜9:50～ 9:55

いきいきタウン'93

県内10市の話題をお届けします。

毎週土曜日 夜10:00～10:15
(再)日曜日 朝 8:00～ 8:15

市政テレビ

TV

奈良テレビ放送

UHF 55

市の表彰に輝く人々

11月3日「文化の日」に149人を表彰

奈良市表彰式が、今年も菊かおる「文化の日」の11月3日午前9時30分から市史跡文化センターで盛大に挙行されます。

教育・学芸・文化・産業等の振興や地域社会、住民福祉の向上など奈良市政の発展に尽くされた有功者29人、功労者110人、市の公益のために多額の私財を寄付された善行者10

の計149人に表彰状を贈り、その功績や善行を広く顕彰します。

表彰を受ける方々とその主な事績はつぎのとおりです。

氏名の下は11月3日現在の年齢、以下現住所、表彰事績の概要の順。敬称略。順不同。

有功者

●教育、学芸、文化もしくは産業等の発展について特にその功績が顕著な人

谷井 孝次 69 (肘塚町)



新御能、采女祭などの伝統行事の保存発展に長年尽くされ、

観光の振興と発展に貢献されている。



鍛冶 孝 61 (寺町)



市体育協会常任理事等として、長年体育・スポーツの振興に貢献

されている。

●市の公益に関し特に功績が顕著な人



竹村源次郎 72 (東向南町)



長年にわたり東向南町自治会長として地域振興に貢献されて

いる。



村田 平 79 (紀寺町)



長年にわたり清水町自治会長として地域振興に貢献されて

いる。

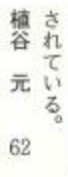


米澤 進 58 (東紀寺町二丁目)



長年にわたり東紀寺町二丁目自治会長として地域振興に貢献

されている。



楠谷 元 62 (高畑町)



長年にわたり山之上町自治会長として地域振興に貢献されて

いる。

西岡 利文 58



(南紀寺町五丁目) 長年にわたり南紀寺町五丁目第一自治会長として地域振興に

岡崎 義一 58



(南紀寺町五丁目) 長年にわたり南紀寺町五丁目第二自治会長として地域振興に

乾 健二 70



(陰陽町) 長年にわたり陰陽町自治会長として地域振興に貢献されてい

岡本 貞人 64



(南紀寺町七丁目) 長年にわたり南紀寺町七丁目第一自治会長として地域振興に

石田 直一 72



(上三条町) 長年にわたり民生委員・児童委員また同総務として福祉の向

上田 定子 63



(川上町) 長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献

熊凝 綾子 64



(桂木町) 長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献

されている。

大西 良弘 73



(大安寺四丁目) 長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献

栗野 秀嗣 63



(米谷町) 長年にわたり民生委員・児童委員総務として、福祉の向上に貢

山本 悦子 67



(登美ヶ丘二丁目) 長年にわたり民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献

池淵 修 67



(大淵町) 長年にわたり民生委員・児童委員総務として、福祉の向上に貢

本田 正文 70



(学園新田町) 長年にわたり民生委員・児童委員総務として、福祉の向上に貢

百々 敏雄 74



(朝日町二丁目) 長年にわたり民生委員・児童委員総務として、福祉の向上に貢

井ノ倉喜雄 67



(飯原町) 長年にわたり民生委員・児童委員総務として、福祉の向上に貢

献されている。

西村 一朗 52 (京都市)



長年にわたり市建築審査委員として市の行政に貢献されている。

駿河 武 61 (法蓮町)



長年にわたり市の職員として職務に精励、収入役等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

松井 一知 60 (大和郡山市)



長年にわたり市の職員として職務に精励、中央図書館長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

中尾 高章 58 (北橋尾町)



長年にわたり市の職員として職務に精励、教育総務部長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。

山上 輝雄 63 (西城戸町)



市消防団員として、長年にわたり地域防災の任務に率先して精励されている。

木虎 将 57 (下三条町)



市消防団員として、長年にわたり地域防災の任務に率先して精励されている。

豊田 弘志 52 (白毫寺町)



市消防団員として、長年にわたり地域防災の任務に率先して精励されている。

精励されている。

岩田 徳夫 57 (佐紀町)



市消防団員として、長年にわたり地域防災の任務に率先して精励されている。

石崎 直司 64 (高畑町)



市の各種予防接種や休日夜間応急診療業務に長年協力し、市民の健康増進に貢献されている。

功 労 者

北野 作男 69 (鳥見町三丁目)



●教育、学芸、文化もしくは産業等の発展または社会福祉の向上についてその功績が顕著な人

河合 庄治 70 (今小路町)



奈良商工会議所議員・常議員として、長年市の商業の発展に貢献されている。

山中 新平 73 (大森町)



奈良商工会議所議員・常議員として、長年市の商業の発展に貢献されている。

綿谷 安弘 73 (上三条町)



奈良商工会議所議員・常議員として、長年市の商業の発展に貢献されている。

に寄与されている。

河合 武男 74 (中院町)



奈良市商店街振興会副会長として、指導的立場で長年商店街の発展と活性化に尽くされている。

川邊 恵也 67 (鍋屋町)



地元商店街の発足や奈良市商店街振興会の設立に尽力し、長年商店街の発展と活性化に尽くされている。

藤澤 忠治 58 (兵庫東美方町)



長年酒造工として精進し、特殊製法の開発に研鑽。奈良の地場産業の発展に寄与されている。

木村 恵勇 62 (福智院町)



県菓子工業組合専務理事・同奈良支店長などとして、長年市の商業振興に寄与されている。

有司 保彦 62 (紀寺町)



市体育協会常任理事等として、体育・スポーツの振興に貢献されている。

今井 常夫 72 (今小路町)



市体育協合理事、市サイクリング協会理事として体育・スポーツの振興に貢献されている。

小川 弘文 47 (右京四丁目)



平城ニュータウンスポーツ協会の役員として住民の親睦と体育・スポーツの振興に貢献されている。

育・スポーツの振興に貢献されている。

田中 護 60 (西木辻町)



市体育協合理事、市サイクリング協会理事長として体育・スポーツの振興に貢献されている。

松田 弘 76 (花芝町)



市体育協会常任理事、市水泳連盟会長として、体育・スポーツの振興に貢献されている。

寺畑 政親 66 (寺町)



寺町自治会長として地域振興に貢献されている。

中村 次郎 70 (西寺林町)



西寺林町自治会長として地域振興に貢献されている。

阪口 誠一 68 (紀寺町)



笠屋町自治会長として地域振興に貢献されている。

辻上 英男 68 (西木辻町)



西木辻町自治会長として地域振興に貢献されている。

南 治 68 (西新屋町)



西新屋町自治会長として地域振興に貢献されている。

三輪 順一 61 (南風呂町)



南風呂町自治会長として地域振興に貢献されている。

中西 健二 56 (宿院町)



宿院町自治会長として地域振興に貢献されている。

井上 勝 72 (南半田西町)



南半田西町自治会長として地域振興に貢献されている。

長田 久一 73 (阪新屋町)



阪新屋町自治会長として地域振興に貢献されている。

笠置 馨 60 (四条大路二丁目)



四条大路二丁目第一自治会長として地域振興に貢献されている。

飯田 耕市 69 (四条大路二丁目)



尼ヶ辻東町自治会長として地域振興に貢献されている。

小阪 大三 79 (三条宮前町)



三条宮前町第一自治会長として地域振興に貢献されている。

大畑 政信 77 (古市町)



春日苑一丁目自治会長として地域振興に貢献されている。

中川 安次 72



喜多 俊雄 71



永井 博夫 71



富士原 守 63



森田 利明 76



中島 勝利 49



西岡美佐子 78



社奈良県支部奈良市地区奉仕団の地区分団長等として婦人活動、奉仕活動に尽力されている。

(佐紀町)

佐紀町第一自治会長として地域振興に貢献されている。

(尼辻北町)

尼辻北町自治会長として地域振興に貢献されている。

(三条大路三丁目・四條大路三丁目自治会長として地域振興に貢献されている。

(六条西二丁目自治会長等として地域振興に貢献されている。

(西大寺本町)

西大寺本町第三自治会長として地域振興に貢献されている。

(中登美ヶ丘一丁目)

中登美ヶ丘一丁目自治会長として地域振興に貢献されている。

(あやめ池南一丁目)

長年にわたり地域婦人団体連絡協議会副会長、日本赤十字

廣岡 せい 72



仲村 豊次 73



狭川千鶴子 71



農澤 武大 58



伊藤 春良 67



上野 道善 54



外良 實 67



長年にわたり日本赤十字社奈良県支部奈良市地区奉仕団委員長として奉仕活動に尽力されている。

松嶋 聖代 60



西井 明子 52



関根 美栄 66



阪原 芳子 58



徳田 義一 71



野崎 善男 61



梶井 亦蔵 71



童委員として、福祉の向上に貢献されている。

西村 四郎 67



山本登美子 62



浅岡 貞夫 59



植原 敏子 44



吉川 春久 71



皆川 淳 53



松本 勇 64



童委員として、福祉の向上に貢献されている。

岡島たみ子 68



山田 良子 52



西本キヌエ 68



上田セツ子 64



坪井 澄郎 63



田中真知子 59



天野スミ子 56



童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(歌姫町)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(平松二丁目)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(西大寺東町二丁目)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(西大寺宝ヶ丘)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(西大寺本町)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(西大寺新池町)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(あやめ池北三丁目)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(学園朝日町)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(学園朝日町)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(学園朝日町)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(学園朝日町)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(学園朝日町)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(学園朝日町)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(学園朝日町)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(学園朝日町)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。

(学園朝日町)

童委員として、福祉の向上に貢献されている。



熊澤 信 65 (学園南一丁目) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 工藤 益子 56 (西登美ヶ丘四丁目) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 福井 国子 75 (千代ヶ丘二丁目) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 俵元紀美子 53 (菅野台) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 川村 太郎 71 (帝塚山五丁目) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 井上 和夫 67 (帝塚山三丁目) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 大久保公子 62 (帝塚山六丁目) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 宮本恵美子 47 (帝塚山六丁目) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。



小澤 泰子 56 (西登美ヶ丘八丁目) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 小南ノリコ 50 (二名四丁目) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 行松 佐一 73 (百葉園四丁目) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 中村 弘治 70 (百葉園一丁目) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 西山 ミサ 55 (鶴舞西町) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 坊 正美 73 (大慈仙町) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 尾上 好承 69 (阪原町) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 稲場 象己 66 (大柳生町) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。



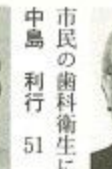
今中 敏夫 74 (下狭川町) 民生委員・児童委員として、福祉の向上に貢献されている。
 小野 二郎 68 (高畑町) 奈良国際文化観光都市建設審議会委員、市清掃業務審議会委員として市の行政に貢献されている。
 郡 孝 46 (京都府田辺町) 市清掃業務審議会委員として市の行政に貢献されている。
 三輪 泰司 62 (京都市) 市社会教育委員として市の教育行政に貢献されている。
 加藤 和美 60 (法蓮町) 市公民館運営審議会委員として市の教育行政に貢献されている。
 中川 正三郎 60 (丸山二丁目) 市職員の職務に精励、市消防署長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。
 中西 敬一 61 (京都府精華町) 市職員の職務に精励、消防本部次長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。



藪内 啓徳 58 (此瀬町) 市職員の職務に精励、中央図書館参事等の要職を歴任し、市政に尽くされた。
 井田 正信 58 (西包永町) 市職員の職務に精励、給水部参事等の要職を歴任し、市政に尽くされた。
 亀田 信男 60 (西大寺東町二丁目) 市職員の職務に精励、消防本部参事等の要職を歴任し、市政に尽くされた。
 加藤 寛三 56 (二条町二丁目) 市職員の職務に精励、緑ヶ丘浄水場長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。
 梅本 授 57 (白毫寺町) 市職員の職務に精励、西消防署長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。
 中尾 茂三 59 (紀寺町) 市職員の職務に精励、労政課長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。
 大空ひろみ 61 (敷島町二丁目) 市職員の職務に精励、監査委員事務局次長等の要職を歴任し、市政に尽くされた。



杉山 勝 61 (窪之庄町) 市職員の職務に精励、管財課長補佐等の要職を歴任し、市政に尽くされた。
 米田 勝正 52 (京都府木津町) 市職員の職務に精励、横井地区改良事務所長補佐等の要職を歴任し、市政に尽くされた。
 宮川 繁雄 45 (若葉台四丁目) 市職員の職務に精励、東部地域下水道整備室長補佐等の要職を歴任し、市政に尽くされた。
 榎野 清志 48 (大和田町) 市消防団員の任務に率先して精励されている。
 鶴原 政文 42 (大洲町) 市消防団員の任務に率先して精励されている。
 小林 祥浩 55 (紀寺町) 市消防団員の任務に率先して精励されている。
 横田 健一 59 (難町) 市消防団員の任務に率先して精励されている。

 森 和男 59 (法蓮町) 市消防団員として地域防災の任務に率先して精励されている。	 中川 義次 49 (四條大路四丁目) 市消防団員として地域防災の任務に率先して精励されている。	 藤田登喜男 46 (東九条町) 市消防団員として地域防災の任務に率先して精励されている。	 大西 善和 46 (今市町) 市消防団員として地域防災の任務に率先して精励されている。	 横井 裕 53 (光明院町) 市の各種歯科検診や虫歯予防のフッ素塗布事業に長年協力し、市民の歯科衛生に貢献されている。	 中島 利行 51 (千代ヶ丘二丁目) 市の各種歯科検診や虫歯予防のフッ素塗布事業に長年協力し、市民の歯科衛生に貢献されている。	 寺田 康宏 51 (中登美ヶ丘二丁目) 市の各種歯科検診や虫歯予防のフッ素塗布事業に長年協力し、市民の歯科衛生に貢献されている。
--	---	--	---	---	---	--

 乾 博忠 66 (船橋町) 市の休日夜間応急診療所の薬剤業務等に長年協力し、市民の健康保持、増進に寄与されている。	 反田 嘉美 70 (白毫寺町) 長年にわたり白毫寺振興会理事・相談役として、市営施設の運営に協力し、環境衛生行政の推進に貢献されている。	 清水 宗一 58 (角振新屋町) 平成4年12月社会福祉のため多額の浄財を寄付。	 一軸 浩幸 58 (生駒市) 平成5年4月社会福祉のため多額の浄財を寄付。	 澤田 昭二 66 (紀寺町) 平成5年4月社会福祉のため多額の浄財を寄付。	 加藤 明 68 (あやめ池南六丁目) 平成5年5月、社会福祉のため本年も多額の浄財を寄付。写真掲載を辞退。	 岩本 潤三 59 (右京四丁目) 平成5年9月市ボランティア基金に本年も多額の浄財を寄付。
---	--	--	---	---	---	---

 中川 安治 60 (三条松町) 平成5年5月済美小学校にグランドピアノを寄贈。	 林 清三郎 103 (学園大和町五丁目) 平成5年5月一条高校と三確小学校の林清三郎文庫の充実のため本年も多額の浄財を寄付。	 荒井 敦子 39 (三条大路二丁目) 平成5年7月奈良のわらべうた研究のため多額の浄財を寄付。	 浦西巳代治 75 (西大寺野神町二丁目) 平成4年12月青少年健全育成に本年も多額の浄財を寄付。
--	---	--	---

※善行者のうち、ひとりが掲載を辞退されました。

第6回建築文化賞

すぐれた建物や町並みを表彰

奈良の景観に調和したすぐれた建築物や町並みに贈られる、第6回奈良市建築文化賞の各賞がつぎのとおり選ばれ、11月3日、市の表彰式で建築主や設計者などに表彰状と記念品が贈られます。

今回、同賞に市民から推薦があったのは全部で24件でした。

〈建築文化賞部門賞〉

- 景 観 賞 関電産業奈良センタービルディング (大宮町七丁目)
- 修徳ビル (登大路町)

- 町並み賞 オナーズヒル奈良青山 (青山四丁目)

〈建築文化賞奨励賞〉

- 公衆便所〈猿沢〉 (登大路町)



関電産業奈良センタービルディング



修徳ビル



オナーズヒル奈良青山

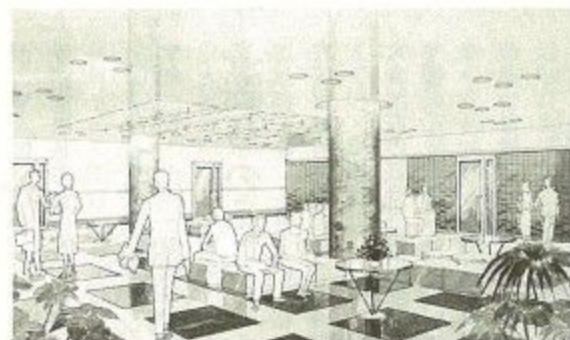


公衆便所〈猿沢〉

近代的設備で健康チェック 市医療検査センターを建設



市医療検査センターの完成予想図



ゆったりとしたロビー（完成予想図）

検診からリハビリまで 総合的に健康を管理

病気の予防や発見、治療、リハビリテーションなど総合的な保健医療サービスを提供しようとして、市では「奈良市医療検査センター（仮称）」の建設を進めています。十月十四日には起工式が行われ、平成七年度開館をめざします。

センターを建設するのは、柏木町の国道24号線沿いで、敷地面積は四千八百六十七平方メートル、建物は地下一階、地上三階建ての鉄筋コンクリート造りで延床面積は六千百十四平方メートルとなっています。

ます。また、健康教育部門としては、医療保健ライブラリー、健康相談室などのコーナーも設けます。

同センターは、近代的な機器を備えた近畿初の医療検査機関として、平成七年の秋ごろに開館予定で、完成後は市医師会に管理・運営を委託し、各種検診からリハビリテーションまで市民の健康を総合的に管理していきます。

将来は隣接地に シルバー健康センターも

十月十四日に行われた起工式で大川市長は「このセンターが完成すると、各種の検査がスムーズになり、市民の病気の早期発見・治療ができます。

また、このセンターの隣にはシルバー健康センターを建設し、二つの施設を連動させた市民の健康増進の拠点にしていきたい」とあいさつしました。

一階は検診部門で、一般検診、がん検診、成人病検診など乳幼児から高齢者にいたる各種検診のほか、市内の医療機関からの受託検診を行います。一般検診（半日位の一般的な検診コース）、精密検診（画像診断と生理機能検査）総合検診（一泊二日程度の人間ドック）など、必要に応じて高度な検診を受けることもできます。

二階には臨床検査部門を設け、検診による検体検査、市内の医療機関からの受託検査を行います。

起工式ですき入れをする大川市長



奈良の歴史をよむ

万葉のうた

長皇子、志貴皇子と佐紀宮にして俱に宴せる歌

秋さらば 今も見るごと 妻恋ひに

鹿鳴かむ山ぞ 高野原の上

右一首は長皇子（巻一・八四）

天武天皇の皇子の一人である長皇子の別荘のあった佐紀宮に、天智天皇の皇子の一人で、後の光仁天皇の父に当たる志貴皇子が招かれて風雅な一夜の宴を開いたときの、亭主をつとめた長親王が、歓迎の意をこめて作った一首で巻一の最後を飾る。

歌の意味は訳さなくても誰にでもわかる。秋も深まると、いまもそこに居る鹿たちが、雌鹿を求めてこのあたり高野原の山のあちこちで鳴くんですよ。とまあそういう即興的な歌であるように思える。

奈良の鹿、といえはいまや春日の神鹿として平安時代以後手厚く保護されて、現在奈良公園の愛嬌者になっている鹿のことと受取られるが、平城京の時代、市街地に近い丘陵地帯にはどこにでも多く棲息し、目についたらしい。佐紀の宮のあった高野原のあたりも例外ではなかった。さて、この佐紀の宮での宴は、いったいいつ催されたのであろうか。

うか。志貴親王は霊龜二年八月（万葉集では元年九月とする）

になくなっていて、歌集の配列から考えても西暦七十六年以前ということになる。平城遷都後まだ五、六年もたっていない奈良時代のごく初期の秋の一日、この招宴が催された、といっ

とすれば、高野原という地名で後世すぐ連想される称徳天皇陵の築造された場所という関連の生じる時代よりも、半世紀以上も前にこの歌がつくられたことになる。称徳天皇の高野原の所在について、宮内庁は山陵町の西南、西大寺寄りの前方後円墳をそれと治定しているが、西

大寺西方の奈良自動車学校南方

一帯の丘陵地（現在は宅地化）という説もある。長皇子の別荘のあった佐紀の宮の高野原の山は、はたしてどちらと考えればよいのであろうか。

さてこの一首、中国古典の『詩経』の「鹿鳴」にある「呦呦と鹿鳴き 野の草を食む 我に嘉賓あり 琴を鼓し笙を吹く……」を踏まえている、という知識がないと、単なる即興に終わってしまふ。深い漢詩の素養があつてはじめて通じる賓客を歓迎する一首なのである。

文・青山茂（帝塚山短期大学教授）
絵・星野京



ふるさと探訪

井戸と町名

生活に欠かせない水。水や井戸に縁のある町名や地名も数多く、水と人との深いつながりがわかります。

私たちが生きてゆくために不可欠なものは、太陽の恵みと水、それは現代も昔も同じです。

古い奈良町には、水を汲みあげる井戸にちなんだ町名、水に縁のある町があり、それぞれにまつわる話が伝えられています。そのうち二、三を紹介しましょう。

〈閼伽井町〉 聖武天皇が眼病にかかられた時、閼伽井庵にある井戸水で眼を洗われ、底に光った玉を拾って七重の箱に納め南円堂に安置したと伝えられています。

〈椿井町〉 椿井名水といわれ、「深さは一丈余り霊水は常に濁れず」と奈良坊目拙解にありま



高畑町にある閼伽井庵。今でも台所で井戸を使っているとか。

大師が掘られ、その寺の名前が町名になったと言われています。

〈樽井町〉 弘法大師が井戸を掘られたところ水量が少なく、新しく井戸を掘り不足の水を満たしたので、この井戸を足井といい、また南円堂の神水がこの井戸にたれおちるので垂井と称され町名になったともいいます。

樽の字を使ったのは僧坊でこの井戸の水を使い酒を造り、樽を用いたからともいわれています。（奈良坊目拙解より）

万葉牛歩の会 大久保洋子

〈訂正〉 前回のふるさと探訪で、東山村の道路元標の所在を奈良市内と紹介しましたが、山添村の誤りでした。

サークル界



ヴィーナス

「楽しく無理なく運動できるのが3B体操です」

ボール、ベル、ベルターという3つの道具を使って楽しみながら体を動かす3B体操。3B体操のサークル「ヴィーナス」では、女性の美と健康をテーマに、明るい仲間づくりと健康づくりをめざしています。

このサークルの特徴は、熟年クラスと一般クラスという2つのクラス制になっていること。中高年の人にも無理なく体操を楽しんでもらうため、動きを少しゆるやかにした熟年クラス。エアロビクス風な激しい動きもと混ぜた一般クラス。体力に合わせてマイペースで運動できます。初め

（おしらせ）サークル紹介の掲載希望を募集します。市役所広報課（☎03-1111）までご連絡を

北東 西南

（定員のある行事は）
（多い場合は抽選）

● 県ユースホステル協会 スキースクール

とき：12月28日（土）31日（金）
3泊4日 ▼ ところ：戸狩スキー場（長野県） ▼ 定員：小学3

年・中学生40人 ▼ 費用：1人4万円（貸スキー含む。リフト代別） ▼ 申し込み・問い合わせ：同協会奈良支部（〒630法

蓮町一七二六 ☎0200040411 平日午後1時～5時）。申し込みは往復はがきで11月20日まで。

● 春日若宮おん祭保存会 おん祭で2つの催し

① こども大行列に参加を と

き：12月17日（他に練習あり）

▼ 定員：小学4年生以上で身長

130cm以上の男女70人 ▼ 参加費：

4千円 ▼ 締め切り：11月15日

② 春日若宮おん祭への招待 ●

現地講演会 とき：11月21日（日）

午後1時～3時 ▼ ところ：春日

日大社大宿所 ▼ 定員：70人

▼ 参加費：千円 ▼ 締め切り：

11月11日 ● 特別展示会 とき：

11月1日～30日午前10時～午後

4時 ▼ ところ：春日大社大宿

所 ▼ 入場：自由

● 柳生の里歴史探訪 ウォークラリー

とき：11月14日（日）午前9時半

受付（雨天決行） ▼ ところ：

柳生陣屋跡集合、約5キロ ▼

参加費：中学生以上1人500円。

小学生以下は保護者同伴

▼ 申し込み・問い合わせ：往復

はがきか電話で代表者（保護者）

の住所、氏名、年齢、電話番号、

参加人数を書いて、11月10日ま

で（〒630-12柳生町三四）柳

生公民館内柳生地区スポーツ協

会同係 ☎0504）へ。

● 親と子の ふれあいコンサート

とき：11月27日（日）午後2時か

ら ▼ ところ：史跡文化センター

▼ 定員：小学生以上800人（小・

中学生は保護者同伴） ▼ 入場：

無料 ▼ 主催：県教育公務員弘

済会 ▼ 申し込み・問い合わせ：

往復はがき（1枚2人）に郵便

番号、住所、氏名、年齢、電話

番号を書いて同会（〒630二条大

宿所）へ。

● 邦楽コンサート

「和楽器のおしゃべり」

とき：12月5日（日）午後2時か

ら ▼ ところ：史跡文化センター

▼ 入場料：2千円（小・中学生

500円） ▼ 主催：あすか邦楽ア

ンサンブル ▼ 問い合わせ：湯

浅さん（☎05053）、

高木さん（☎01174）

● '93ふれあいフェスティバル

とき：11月14日（日）午前11時～

午後2時 ▼ ところ：白毫寺公

民館 ▼ 主催：ガールスカウト

奈良第9団 ▼ 内容：クラフト、

バザー、模擬店など ▼ 問い合

わせ：山脇さん（☎03533）

● 農協の花木展示即売会

とき：11月13日（土）14日（日）午

前9時～午後5時 ▼ ところ：

市農協平城支所 ▼ 問い合わせ：

同所（☎04621）

● 社会保険労務士会の 年金・労務無料相談

とき：11月7日（日）午前10時～

午後4時 ▼ ところ：①奈良そ

ごう4階特設会場、②サンタウ

ン高の原一階奈良市伝統工芸ショ

ーウィンドー前 ▼ 問い合わせ：

同会（☎03618）へ。



ママさん 特派員 レポート

五条一丁目
矢 埜 和 子 さん



生涯学習時代を迎えて 学ぶことといっぱい

公民館学習に参加して

急激な社会の高齢化はもちろ
んのこと、国際化、情報化、高
度技術化と目まぐるしく変貌す
る社会状況の中で、時代に即応
した判断力を習得するために、
生涯学習の必要性が強く認識さ
れるようになったと言われてい
ます。

より人間らしく生きること、
心の豊かさを求め得るためのラ
イフプランの確立を少しでも早
く持つことが、私たち中高年期
のこれからの大きな生活課題で
はないでしょうか。

年々学習意欲の高まる中で、
私も地域とのふれあいと出会い
を求め、また、「何か指標を」と
と地区公民館の婦人学級に学び
七年になります。

日常生活での不安や悩みを解

決するための身近な婦人問題か
ら、長寿社会を迎えて老後の生
活計画の方向づけや老人看護法、
郷土の歴史や現地学習、また、
外国人から見た日本女性や文化
を知るために外国人を招いての
ティーパーティーを開きながらの
和やかな学習。さらに国際視野
を広げるため初の海外学習で韓
国へ。奈良市と姉妹都市の慶州
市に親善訪問し、歴史や生活習
慣の違いと異文化の一端を知る
ことなど、参加しなければ得ら
れないさまざまな体験学習や一
味違う突っ込んだ学習の場で学
べることで、幅広い分野の学習を
通し、知らないことを知る喜び、
さらに世の中の動きへの関心、
物の見方考え方など「学ぶこと」
の大切さを改めて自覚できてよ

かったと思っています。

高齢化社会に向かって、今何
をなすべきか。五年前の学習課
題でした。「子育て後の人生を
どのように生きるか、二毛作の
人生を」と、そして「今にしか
できないことから始めては」と
いう講師の一つの言葉に感動し、
自動車運転免許の習得に挑戦、
まさに五十の手習いでした。

何度かやり直しを繰り返して、
頭の中で理解できていても休や
車が思うように動いてくれず、
規定時間を何時間もオーバー、
自分にいら立ちを覚え涙した時

この日は「人生の課題・計画」
についての話。
和やかな中にも真剣な表情が
うかがわれます。
矢埜さんにとっては、5年前
人生が変わったきっかけとなっ
た先生との再会でした。



もありました。それを乗り越え

晴れて免許証を手にした時の感
動を今思い出します。一つの
「出会い」から奮起し得たこの
免許証は、私の日々の生活の中
で、出かけるのにためらうこと
なく、友人との交流の場やスイ
ミング、学習の場へと行動範囲
の広がりと、私の人生観を大き
く変えてくれました。年齢では
ない自分の「やる気」と「チャ
レンジ精神」であることも学び
ました。

情報化社会の中で、自分を見
失うことのない様に生活の領域



を広げ、地域社会との積極的な
つながりを持ち、生きがいと心
の若さを求め、上手に年を重ね
て行きたいものです。

さまざまな学習で得た知識や
豊かさを、自分の学習成果だけ
にとどめず、地域やあらゆる場
で少しでもお返しできるように
がんばりたいと思っています。

ところで、今よりもっと多く
の人々が生涯学習に取り組むこ
とが望まれますが、そのために
はまだまだたくさんの課題が残
されているようです。

その一つに、何かをしたいと
思っても、必要な情報を入手し
にくいという実情があります。

そこで市では、手はじめに、私
たちが情報を入手しやすいよう
に、今年度から各公民館の教室
の開催状況などを知ることがで
きる情報システムを中央公民館
に導入されるということです。

これが近い将来、私たちの身
近なところにも整備され、さら
に図書館や美術館などの情報も
入手できるネットワークが構築
されるということです。

このように、生涯学習を行え
るような条件が少しずつ整えら
れていくことでしょう。

みなさんも生涯学習の実践の
第一歩として、公民館活動に参
加されませんか……。

すてきな出会いを求めて。

奈良工芸フェスティバル'93

テーマは「今そしてこれからの奈良工芸の役割、奈良の役割」

とき 11月16日(火)～21日(日) ところ ならまちセンター(東寺林町)
元興寺極楽坊禅室(中院町)ほか

奈良には筆、墨をはじめ、奈良漆器、奈良人形一刀彫、赤膚焼などの伝統工芸品の数々が今に伝えられている。

これらは奈良で生まれ、日本人の生活文化との深いかわりとともに伝えられ、人々の生活の中で育まれ発展してきました。

今回の奈良工芸フェスティバルでは「今そしてこれからの奈良工芸の役割、奈良の役割」をメインテーマにもつくりとは何なのか、工芸の果たす役割、さらに奈良の役割について検討します。

20日
(土)

開会式・講演・狂言



浅井允品さん

とき 11月20日(土)午後1時半～5時
ところ ならまちセンター
定員 300人

開会式

- ・ならのわらべうた
「ならまちわらべうた教室」の子供たち
- 指導 荒井敦子さん
- ・主催者あいさつ

特別講演

テーマ 「杜園芸術とその心」

講師 浅井允品さん 堺女子短期大学教授

森川杜園没後100年追善狂言(大藏流)

講話 「杜園と狂言」

大藏彌太郎師

狂言 「棒縛り」「福之神」

16日
21日

奈良の工芸展

天平文化とともに花開き、奈良の町の人々の生活の中で育まれ発展してきた奈良の工芸品を展示します。

とき 11月16日(火)～21日(日)午前10時～午後4時半
ところ ならまちセンター企画展示コーナー

・・・併催イベント・・・

▶「残したい大和の風景画展」(奈良デザイン協会主催)
とき…前期=11月3日～11日。後期=11月12日～23日。いずれも午前9時～午後5時(月曜日は休み) ところ…ならまち格子の家(元興寺町 ☎24820)

▶山中日出夫作品展「夢幻・遊・陶」(奈良オリエンツ館・鶴屋倶楽部共催)とき…11月19日～25日。奈良オリエンツ館(☎8415)は午前10時～午後5時(月曜日は休み)正倉院宝物に影響を与えたササン朝ペルシャの文物も展示(入場・300円)。鶴屋倶楽部(☎7227)は午前10時～午後6時(水曜日は休み)。

21日
(日)

フォーラム



大川栄二さん

基調講演

とき 11月21日(日)午前9時～10時半
ところ 元興寺極楽坊禅室(中院町)
定員 100人
テーマ 「伝統工芸とまちづくり」
講師 大川栄二さん
顧問 大川美術館館長

小会議

伝統工芸をより身近なものにするために、「奈良工芸とまちづくり」「奈良工芸と伝統芸能」「伝統技術とデザイン開発」の3つのグループ・会場に分かれて、伝統工芸の歴史やものづくりの心など様々な角度から話し合います。

とき 11月21日(日)午前10時50分～午後1時半
定員 各20人(原則として基調講演、工芸100人会議にも参加)

- 内容 第1小会議「奈良工芸とまちづくり」
＝元興寺極楽坊禅室(中院町)
第2小会議「奈良工芸と伝統芸能」
＝元興寺極楽坊小僧房(中院町)
第3小会議「伝統技術とデザイン開発」
＝ならまち格子の家(元興寺町)

工芸100人会議

各小会議で討論された内容をベースに、奈良工芸の役割、奈良の役割について、学識経験者、行政担当者、工芸の作り手、使い手はか様々な分野からの知恵の結集をめざします。

とき 11月21日(日)午後2時20分～4時半
ところ 元興寺極楽坊禅室(中院町)
定員 100人(小会議参加者を含む)

申し込み

はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望日・内容を書いて、11月12日までに市役所商工課へ。また小会議に参加希望の人は必ずどの会議に参加かを明記してください。多い場合は抽選。参加料は無料。ただし小会議参加者には希望者に昼食(弁当800円)を用意しますので要・不要を明記してください。工芸展・併催イベントは申し込みの必要はありません。

11月1日～30日は下水道事業受益者負担金(第2期分)の納期です

行政

市営住宅の入居者募集

【募集】 第18号市営住宅(六条西一丁目)の第1種住宅2戸、第2種住宅2戸。第20号市営住宅(松陽台二丁目)の第1種住宅4戸

【申し込み】 受付は11月18日・19日・22日の午前9時～午後4時で、抽選は11月24日午前10時からいずれも第26会議室で。申し込み書は市役所住宅課、西部・北部出張所で11月10日～22日に渡します。

【その他】 第1種住宅は家賃の3倍を超える収入月額があれば、基準収入が第2種該当でも申し込み可。問い合わせは市役所住宅課へ。

大和都市計画公園の

変更案を縦覧

市では、緑豊かなうるおいのある快適で安全な社会をめざして市民生活に密着した公園の整備に努めています。特に鴻ノ池運動公園はスポーツの拠点づくりとして逐次整備をしています。

このたびは鴻ノ池運動公園を幅広い年齢の市民により一層活用していただける公園として整備するため、鴻ノ池運動公園の変更案を策定しました。11月2日～16日の場所で変更案を縦覧します。

【縦覧場所】 県土木部計画課(登大路町 ☎221101) 及び市役所街路

公園課

なお、変更案について意見書を提出される場合は、住所、氏名、職業を書いて、意見の要旨及びその理由を具体的に記載した文書一通を奈良県知事あてで11月16日までに必着で県土木部計画課へ提出してください。

税を知る週間に

税の無料相談コーナーなど

11月11日～17日は「税を知る週間」です。この期間中、「暮らしを支える税」この社会あなたの税がいきている」をテーマに次のような催しを開きます。

△税のひろば(税金展)▽ とき: 11月8日(開)～10日(閉)▽ ところ: ならファミリー6階(西大寺東町)▽ 内容: 税のパネル展示、小学生のポスターや習字の展示、税の無料相談コーナーほか

▽問い合わせ: 奈良税務署(☎221201)へ。

所得税の決算説明会

とき: 12月7日(火)午後1時半から

▽ところ: 中央公民館(上三条町)

▽内容: 青色申告・白色申告の決算の仕方▽問い合わせ: 奈良税務署(☎221201)へ。

年末調整等説明会

とき: 11月26日(金) 午前の部は10時～正午。午後の部は1時半～3時半

▽ところ: 史跡文化センター(三条大路一丁目)▽内容: 年末調整の仕方

や法定調書の書き方等について▽問い合わせ: 奈良税務署(☎221201)へ。

ご利用ください

子育て相談

市では、委託事業として、近年核家族化の進行・出生率の低下等に対応して、保護者の子育てに対する身体的・心理的負担の軽減のため、専任の指導者による子育て相談をつぎのように開いています。

【相談内容】 電話、面接による子育て相談。育児情報提供

【とき】 月曜日～金曜日午前9時～午後5時(面接相談は毎週金曜日、要予約)。ただし祝日、年末・年始は休み

【費用】 無料

くわしくは社会福祉法人の奈良社会福祉院佐保保育園(法連町一三六八 ☎220725)へ。

再就職を希望する
婦人のための講習会

社会保険労務事務 とき: 来年1月10日～2月28日の毎週月・水・金曜日午前9時半～午後3時半。21回▽ところ: 県婦人会館(登大路町一〇一)▽定員: 女性30人▽内容: 社会保険各法の要点と諸手続、ビジネスマナー等の習得▽受講料: 無料(教材費は自己負担)▽申し込み: 本人が直接、県婦人就業サービスセンター(婦人会館内 ☎225729)へお越しのうえ11月24日・25日の午前9時半～午後3時半に申し込んでください。

善意銀行

7・9月 (敬称略)

一年三組 千五百十三円▽楠田康裕(南紀寺町二丁目) 四万円▽萬本文子(杏南町) 五万円▽北村操(登美ヶ丘六丁目) 三万円▽沢田利子(中山町) ギャッジョベッドなど▽中谷晴美(富雄北一丁目) 五万円▽法華寺東町菰川地蔵講 一万三千六百七十円▽日本社会福祉弘済会(東京都新宿区) 一万五千元▽日高たみ(帝塚山南二丁目) 衣類など▽藤岡清(紀寺東口町) 置時計など▽廣田久義(山陵町) 五千元

北浦和子(古市町二丁目) 十万円▽河野光太郎(正田町四丁目) 紙オムツ▽武内繁雄(高畑丹坂町) カラテレビ▽久我サエ(川上町) 五千元▽廣田久義(山陵町) 五千元

梅井地区民生児童委員協議会 四千五百円▽西大寺サンハイツ自治会 一万三千三百四十四円▽匿名二万二千元▽奈良ウエルマート押熊店(押熊町) 三万二千六百三十五円▽廣田久義(山陵町) 五千元

【指定寄付】 藤岡清(紀寺東口町) エビス南京▽脇本本舗(添上郡月ヶ瀬村) 梅干し▽朝奈良YMC A(西大寺国見町二丁目) 二十万円▽中村敬子(学園南三丁目) 一万円▽四柳由子(秋篠町) 卓球ボールスタンダード▽岩本潤三(右京四丁目) 百万円

本人所得制限額

単位：円

扶養親族	0 人	1 人	2 人	3 人	1人増すごとに
老齢福祉年金	1,584,000	1,934,000	2,284,000	2,634,000	350,000加算
障害基礎年金	2,925,000	3,275,000	3,625,000	3,975,000	

(障害基礎年金は受給権者本人所得のみ適用)

老齢福祉年金 配偶者及び扶養義務者所得制限額

単位：円

扶養親族	0 人	1 人	2 人	3 人	1人増すごとに
一部支給停止	3,204,000	3,453,000	3,666,000	3,879,000	213,000加算
全額支給停止	5,688,000	5,937,000	6,150,000	6,363,000	

なお、老齢福祉年金と他年金との併給限度額は664,000円です。

老齢福祉年金・障害基礎年金(無拠出分)の所得制限について

今年の8月から、老齢福祉年金・障害基礎年金(無拠出分)の支給にかかる所得制限が左表の通り変更されました。くわしくは市役所国民年金課へ。

高の原1日合同行政相談所

とき：11月12日(金)午後1時～4時

▼ところ：近商ストア高の原店2階ハートモニーホール前 ▼内容：土地や住宅の登記、税金、年金、雇用保険のほか行政全般に関する相談 ▼相談機関：奈良地方法律事務所、奈良社会保険事務所、奈良市、行政相談委員、奈良行政監察事務所 ▼問い合わせ：奈良行政監察事務所 ☎ 1100 行政室(110番)へ。

催し・教室

ならまち写生会参加者募集

働ならまち振興財団では、第2土曜日の休みを利用して、小・中学生にならまちをよく見、知ってもらおうと写生会をつぎのように開きます。

とき：11月13日(土)午前8時半～9時に受付、午後2時半までに作品提出(雨天の場合は14日)。いずれも元興寺極楽坊(中院町) ▼ところ：元興寺極楽坊境内およびならまち一円(小学5年生以下は元興寺極楽坊境内のみ)

▼持ち物：画板、クレヨン、絵の具など(画用紙は当日受付で渡します)

▼申し込み：はがきに住所、氏名、電話番号、学校名・学年を書いて、11月9日までに同財団写生会係(〒630 東寺林町三八 ならまちセンター内 ☎ 1820)へ。電話も可。

部落差別解消に向け

隣保館で文化祭

部落差別の完全解消のため、さまざまな活動に取り組んでいる隣保館が、文化祭を開きます。各館では、それぞれにテーマを決め、日ごろの活動や学習の成果をパネルや作品展示、人権劇の上演など、いろいろな形で発表します。ぜひみなさんの参加を待っています。くわしくは各隣保館へ。

館名	日程	メインテーマ	主な内容
東之阪	22日(月)～20日(土)	「部落解放基本法」の制定をめざして地域から行動を！	21日 子どもこし町内巡回 午前9時半～午後1時半 正午 活動発表 午後1時～4時 ☎ 7776
横井	22日(月)～19日(金)	みぬこう差別 広げよう解放の輪	20日 こどもこし 文化の夕べ 午前11時～午後1時 学習発表会 午後1時～4時 ☎ 1040
西之阪	16日(火)～14日(日)	部落完全解放の展望を 切り開く学習と行動を！	15日 カラオケ大会 午後6時半 ☎ 4356
八条	15日(月)～14日(日)	憲法をくらしに生かす 差別のない社会実現のために	14日 小・中学生発表会 午後1時～午後11時 ☎ 2009
杏南	8日(月)～6日(土)	国際先住民(族)年に学ぶもの	7日 パザール 午後2時～午後9時 ☎ 2016
杏中	5日(金)～3日(水)	反差別のものの見方、考え方をよりしっかりと身につけよう	3日 人権劇 午後2時～午後9時 ☎ 2029
梅園	3日(水)～2日(火)	みんなで作る まちづくり ままろう人権 なくそう差別！	2日 模範店 午前10時～午後2時 映画 午後7時～9時 ☎ 3448

写真美術館で

小・中学生写真講座

とき：11月13日(日)午前9時半～正午

▼定員：小・中学生30人(小学校低学年は保護者同伴可) ▼内容：写真入門講座と現地撮影指導 ▼講師：写真家の矢野建彦さん ▼参加料：無料(カメラは持参。フィルム2・3本、現像焼付は各自負担) ▼申し込み：往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年、保護者同伴の有無を書いて、11月10日までに市役所文化振興課へ。多い場合は抽選。

写真美術館

〒630高畑町六〇〇一
☎ 06611 FAX 06610700

写真講座 とき：12月5日(日)午前9時半～午後4時と12月11日(土)午前10時～正午 ▼ところ：写真美術館、滝坂の道 ▼定員：市在住・在勤の成人30人 ▼内容：5日は展示室見学と現地撮影。11日は作品の講評 ▼参加料：無料 ▼申し込み：往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を書いて、11月20日までに必着で同館へ。多い場合は抽選。

サン・アビリティーズ奈良

〒730左京五丁目三二
☎ 0775 FAX 0773

ふれあいバドミントン大会 とき：11月21日(日)午前9時半～午後4時(受付は午前9時15分から) ▼定員：市在住・在勤・在学の高中生以上の身体障害者と健常者48人 ▼保険料：1人150円 ▼締め切り：11月14日

奈良市青年作品展
出品作品を募集

市、市教育委員会が共催で、青年の文化・芸術創作活動を促進・振興しようと第9回奈良市青年作品展を開きます。会期は来年2月2日(火)～2月6日(土)で、会場はならまちセンター(東寺林町)です。応募できるのは15歳以上30歳以下の市内に在住・在勤・在学する青年で、出品は未発表のもの1人2点まで。出品手数料は無料です。

◎出品規格

- ▶日本画 10号以上、30号以内で額装したもの。
- ▶洋画 10号以上、30号以内で額装したもの。版画は、サムホール(22.7cm×15.8cm)以上とします。
- ▶彫刻 横幅100cm、奥行100cm、高さ150cm、重さ100kg以内とします。
- ▶工芸 平面作品は縦180cm、横150cm以内とし、額装をしたもの。立体作品は縦100cm、横100cm、高さ100cm、重さ100kg以内とします。(魚拓、珍木に準ずるものは除きます)
- ▶書 仕上がり面積1.13㎡とし、縦182cm、横182cm以内とし、額装または仮表装してください。
- ▶写真 カラー・モノクロとも単作品とし、四ツ切から全紙までとします。作品は、パネル装または額装してください。

◎注意事項

- ▶破損しやすいもの、異臭を放つもの、高温を発するもの、動力源を必要とするもの、引火性の強いもの、腐敗しやすいもの、その他危険と思われるもの、規格に合わないものは受け付けません。
- ▶不可抗力による作品の損傷については、責任を負いません。
- ▶指定期日に搬出されない作品については、その責任を持ちません。

◎搬入受け付け

- ▶1月30日(日)午前10時～午後4時。ならまちセンター1階企画展示コーナー

◎問い合わせ 市役所女性青少年課へ。

ふれあい卓球教室 とき：11月23日(火)午前10時～午後3時 ▼定員：中学生以上の身体障害者と健常者40人 ▼保険料：1人150円 ▼締め切り：11月16日

奈良マーチャントシードセンター

〒730橋本町三二
☎ 9400 FAX 9404

パソコン講習会(ワープロ実践コース) とき：12月7日(火)・8日(水)。コースNa(P31)は午前10時～午後1時。コースNa(P32)は午後2時～5時

ハ申し込みVいずれもはがきに住所、氏名、年齢、電話番号、障害の有無・種別、中級(過去にクラブに所属していたまたは現在週に2回以上練習している人)、初級(中級以外の人)の別を書いて、各締め切り日までに同センターへ。電話も可。

▼定員：各コース10人 ▼テキスト代：2千円

パソコン講習会(表計算基礎コース) とき：12月14日(火)・15日(水)・17日(金)。コースNa(P41)は午前10時～午後1時。コースNa(P42)は午後2時～5時 ▼定員：各コース10人 ▼テキスト代：3千円

パソコン講習会(パソコン通信コース) とき：12月6日(月)。コースNa(P61)は午後1時半～4時半。コースNa(P62)は午後5時半～8時半 ▼定員：各コース10人 ▼テキスト代：千円

ハ申し込みV各講習会とも、はがきにコースNaと受講月、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、職業を書いて11月15日までに同センターへ。ファクス、パソコン通信「シルク」のセンターも可。

お店のイメージを引きたる
ラッピングセミナーを開催

とき：11月22日(月)午後2時～5時

▼ところ：奈良マーチャントシードセンター(橋本町) ▼定員：30人 ▼内容：箱、変形物、ペーパーバッグの包み方、リボンの作り方 ▼受講料：2千500円(材料費、テキスト代) ▼持ち物：①箱を2、3個、②不定形の物(ボトルなど)2、3個、③その他包装に困っているものなど ▼申し込み：はがきに受講日、住所、氏名、業種、電話番号を書いて、11月15日までに同センターへ。ファクス、パソコン通信「シルク」のセンターあてメールも可。

社会教育推進大会

とき：11月29日(月)午後1時半～4時半
▼ところ：史跡文化センター(三条大路一丁目) ▼内容：藤正健さん(社会教育評論家)による生涯学習講演「生涯学習―その参加について」、社会教育推進者への感謝状贈呈、はらたいらさん(漫画家)による記念講演「人生落書帳」 ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、電話番号を書いて、11月17日までに必着で市役所社会教育課へ。定員は八百人で多い場合は抽選。

女性問題講演会

とき：11月25日(木)午後1時～3時
▼ところ：ならまちセンター(東寺林町) ▼テーマ：「人生を豊かに生きるために」 ▼講師：評論家・作家の吉武輝子さん ▼定員：市在住・在勤の人30人 ▼参加料：無料 ▼その他：手話通訳あり ▼申し込み：はがきに住所、氏名、電話番号を書いて、11月15日までに市役所女性青少年課へ。電話も可。

奈良商人塾の受講生を募集

奈良マーチャントシードセンターが商店街運営と経営者(個店)にとって必要な知識を高めるため10回のカリキュラムで行っている研修です。
第7回はつぎのとおりです。
とき：11月16日(火)午後8時～10時

▼ところ：奈良マーチャントシードセンター(橋本町) ▼テーマ：商店街のスタンブ事業・街の集客力アップの手段としてのスタンブ事業 ▼講師：奈良県立商科大学教授の山本久義さん ▼定員：商業者30人 ▼受講料：無料 ▼申し込み：はがきに住所、氏名、業種、電話番号を書いて、11月8日までに同センター(〒630橋本町三一 ☎09400 FAX09404)へ。ファクス、パソコン通信「シルク」のセンター宛メールも可。

市民法律講座を開催

市と奈良弁護士会が開きます。
▲とき・内容▼左表

11/25(木)	①交通事故の法律問題
12/2(木)	②相続と遺言
12/9(木)	③訪問販売とクーリングオフ
12/16(木)	④借地・借家の法律
未定	⑤法廷傍聴

▲ところ▼①～④は中央公民館(上三条町)、⑤は奈良地方裁判所
▲定員▼全回受講できる人60人
▲受講料▼無料
▲申し込み▼往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、職業を書いて、11月15日までに、奈良弁護士会(〒630登大路町五 ☎02035)へ。多い場合は抽選。

勤労者総合福祉センター

(サン・アクティブ奈良)
〒730佐保山西町一五 ☎02444
勤労者ゆとりセミナー「なら再発見」をテーマに古都奈良の歴史や文化

と教養を深めてもらおうと、つぎのように開きます。

とき：11月26日(金)午後6時半～8時
▼定員：市在住・在勤の勤労者40人
▼テーマ：「平城山周辺の歴史と話題」 ▼講師：帝塚山短期大学教授の青山茂さん ▼受講料：無料 ▼申し込み：はがきに住所、氏名、電話番号を書いて、11月20日までに同センターへ。多い場合は抽選。

果樹せん定講習会

市果樹園芸組合、市農協果樹専門部会がつぎのとおり開催します。

とき：12月1日(火) 午前の部は9時～正午、午後の部は1時～4時 ▼ところ：伏見公民館(青野町)と植原農園(青野町) ▼受講料：無料 ▼樹種：ブドウ、カキ、キウイ、スモモなど ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、講習会名を書いて、11月22日までに必着で市役所農林課へ。くわしくは同課または同組合長の植原善徳さん(☎45606)へ。

スポーツ

オリエンテーリング3級公認指導員認定講習会

オリエンテーリングの普及と地域住民の体力づくりに寄与するため、市教育委員会と市野外活動協会が共催でオリエンテーリングの理論と実践についての研修(2次課程)を行います。

とき：12月4日(土)・5日(日)(1泊2日) ▼ところ：大和郡山市立少年自然の家(大和郡山市矢田町 ☎074351317290) ▼定員：1次課程終了後、3カ月以上経過した人15人 ▼内容：日本オリエンテーリング協会公認指導員資格取得に関する規程に基づく3級公認指導員課程 ▼受講料：3千円(他に宿泊費・食費に3千円必要) ▼申し込み：はがきに郵便番号、住所、氏名、生年月日、年齢、電話番号、勤務先、1次課程受講年月と受講場所を書いて、11月20日までに必着で、久保繁樹さん(〒631あやめ池南四丁目一八三〇一 ☎4529811午後8時～10時)へ。多い場合は抽選。

初心者のための

オリエンテーリング教室

市野外活動協会がつぎのように開きます。

とき・ところ：12月5日(日)午前9時半に大和郡山市立少年自然の家(大和郡山市矢田町)集合 ▼定員：市在住・在勤・在学の小学3年生以上の人30人(未成年者は保護者の同意が必要) ▼参加料：大人300円、小・中学生150円 ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、学校名、経験の有無を書いて、11月30日までに必着で市野外活動協会OL係(〒631あやめ池南四丁目一八三〇一 久保繁樹気付 ☎4529811午後8時～10時)へ。多い場合は抽選。

「明日のあなたを考えて…年金はあなたが主人公です」 11月6日～12日は年金週間です

野外活動体験教室と リーダー講習会

「秋の野外を楽しむもう一あなたも植物博士」をテーマに、自然の中で活動することの楽しさを体験してもらおうと市教育委員会と市野外活動協会が主催で開きます。

とき：11月14日(日)午前9時～午後4時
▼ところ：青少年野外活動センター(飯原町二五 ☎0029) ▼定員：市在住・在勤・在学の満18歳以上の

人または小学3年以上の親子30人
▼参加料：1人千500円、小・中学生は千円(資料代、材料費、食費を含む)
▼申し込み：往復はがきに住所、氏名(親子の場合は参加者全員)、年齢、電話番号、性別を書いて、11月9日までに水富正夫さん(〒631 青垣台一丁目四九二一八 ☎4639)へ。

なお、特別メニューとして「夕食づくり」「秋の星観察」などを11月13日(土)午後4時に行います。参加希望の人は「前日からの参加希望」と書いて、申し込んでください。この場合参加料は1人2千500円、小・中学生千500円になります。多い場合は抽選。

体操教室の集い

学校週5日制に伴い第2土曜日に施設を無料開放します。

とき：11月13日(土)午前9時半～11時半
▼ところ：中央第二体育館(法蓮町) ▼対象：小学生 ▼内容：器械運動、マット運動など ▼その他：休

育館シューズを必ず使用してください
▼申し込み：不要。当日午前9時半までに会場へ。

スポーツ施設を開放

中央体育館(法蓮町一五一六 ☎1501) ▼とき：11月20日(土) ①午前9時～正午、②午後1時～4時(混雑時は時間制) ▼種目：バドミントン ▼その他：体育館シューズを必ず使用してください。

公民館

各公民館の教室への申し込みは、往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を書いて締め切り日までに必着で各公民館へ。はがき1枚にひとり1教室。多い場合は抽選。受講料は不要。材料費は自己負担。

若草公民館

〒630 上町五七五 ☎0130

文化祭 日ごろの学習の成果を発表します。

△とき：11月14日(日)

△作品展示：午前9時半～午後4時半。水墨画、書道、編物、木彫、アートフラワーなど。

△文学講演会：午後1時～2時半 ▼演題：『万葉集』東歌の女うた ▼講師：帝塚山短大教授の猪股静彌さん。

△学習発表会：午後2時40分～4時20分。詩吟、民謡、フォークダンスなど。

主催・史跡文化センター

～ニューイヤー・コンサート

ウィーン交響楽団 ヨハン・シュトラウスアンサンブル

ウィンナワルツにのせて新春の香りをお届けする、結成29年の名門アンサンブル。指揮・ヴァイオリンはヨハネス・ヴィルトナー、ソプラノはエリザベート・カーレス

1月7日(金) 午後6時半から

入場料 3,000円

(おもな演奏曲目)

ヨハン・シュトラウス
オペレッタ「こうもり」序曲 ワルツ「南国のバラ」
ワルツ「ウィーンの森の物語」 ポルカ「狩り」
ヨーゼフ・シュトラウス
ワルツ「天体の音楽」
ヨーゼフ・ランナー
ワルツ「シェンブレンの人々」
フランツ・レハール
オペレッタ「ジュディッタ」から「熱いキスを」
オペレッタ「メリー・ウィドウ」から「グッドバイの歌」



〈入場券発売所〉 史跡文化センター、ならまちセンター
11/5(金)から 西部・北部両出張所
県文化情報センター(県文化会館)
〈電話予約〉 史跡文化センター(☎34-9021)
11/6(土)から 〒630 三条大路1-5-37(水曜日休館)

都跡公民館

〒630 五条町二〇四一 ☎00004

ペン習字教室 とき：11月16日～来年3月15日の毎月第1・3火曜日午前10時～正午。9回 ▼定員：成人20人
▼締め切り：11月10日

花万葉教室 とき：11月18日～来年3月9日の毎月第2水曜日午前10時～正午。5回 ▼定員：成人25人 ▼内容：万葉の草花をもとに、万葉の歴史を学びます ▼締め切り：11月10日

アートフラワー教室 とき：11月18

中央公民館

〒630 三條町三三四 ☎00006

ワープ基礎講座 とき：11月30日(火)～12月4日(土)の5日間。午前の部は10時～正午。午後の部は1時～3時半。
▼定員：各部とも成人20人 ▼締め切り：11月15日

日～来年3月17日の毎月第1・3木曜日午前10時～正午。9回 ▼定員：女性20人 ▼締め切り：11月10日
料理教室 とき：11月26日～来年3月25日の毎月第1・3金曜日午前10時～午後1時。8回 ▼定員：女性20人 ▼締め切り：11月10日

健康のコーナー

4ヵ月児健康診査

▶対象…生後4ヵ月の子 ▶内容…身体計測、問診、内科検診、栄養、離乳食、生活の各指導ほか神経細胞腫の検査紙の交付
▶日程…奈良保健所（西木辻町 ☎☎6171）は毎月第1・2・3・5火曜日午前9時～10時に受付。西奈良保健センター（登美ヶ丘二丁目 ☎☎5911）は毎月第1・2・3・4月曜日午前9時～10時に受付。各日西奈良地区在住者30人（電話予約が必要）。

3歳児健康診査

▶対象…平成元年9月1日から平成2年8月31日生まれの子。3歳6ヵ月時に個人通知します ▶ところ…奈良保健所（西木辻町）▶内容…視聴覚問診、身体計測、検尿、歯科診察、内科診察、総合保健指導 ▶問い合わせ…奈良保健所（☎☎6171）へ。

子宮がん・乳がん検診

医療機関で受診できます。
▶対象…30歳以上の女性 ▶受診料…頸がん検診のみは1,000円、体がん検診実施の人は1,700円、乳がん検診は400円、70歳以上と生活保護・住民税非課税世帯は無料（申し込み時に申し出を） ▶申し込み…電話で市役所衛生課または保健センターへ。

毎月1回は乳がん自己検診を

乳がんは、がんの中でも自分で見たり触れたりする“自己検診法”で早期発見ができます。保健センターでは、偶数月に1回乳がん自己検診法講習会を開いています。ぜひ検診法をマスターしてください。問い合わせは市役所保健センターへ。

成人歯科健康相談

むし歯や歯槽膿漏、入れ歯などお口に関する心配ごとのある人は気軽に相談してください。

▶とき…11月18日（木）午前10時～正午 ▶ところ…市役所保健センター ▶対象…40歳以上の人とその家族 ▶申し込み…電話で同センターへ。

成人健康相談

成人病をはじめ、健康についての悩みのある人は気軽に相談してください。希望者には、血圧測定や検尿を行うほか、全員に健康手帳をお渡しします。
▶とき…11月17日（水）午後1時半～5時 ▶ところ…市役所保健センター ▶対象…40歳以上の人とその家族 ▶申し込み…電話で同センターへ。

母親教室

妊婦のための教室です。
▶対象…予定日が4・5月で原則として4回受講できる初妊婦40人 ▶申し込み…往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、出産予定日、「母親教室希望」と書いて、11月20日までに市役所保健センターへ。多い場合は抽選。

12月 場所 各日とも保健センター

とき	内 容	時間
3(金)	妊娠中のくらしかた	9:30 ～ 12:00
9(木)	妊娠中の歯の衛生・妊娠中のたべもの	
17(金)	楽なお産をするために	
24(金)	赤ちゃんの育てかた・産後のくらしかた	

※当日は母子手帳、筆記用具持参のこと

むし歯をつくらないための母親教室

▶とき…11月25日（木）午前9時半～正午 ▶ところ…市役所保健センター ▶内容…講話・歯の健康「ちょっといい話」、歯みがき指導、歯科健診 ▶定員…2～6歳児とその母親30組 ▶申し込み…往復はがきに住所、母子の氏名、年齢、電話番号を書いて、11月15日必着で市役所保健センターへ。多い場合は抽選。

痴呆性老人相談・訪問診査

奈良保健所（西木辻町 ☎☎6171）と西奈良保健センター（登美ヶ丘二丁目 ☎☎5911）では、本人および家庭で介護している人を対象に、つぎのように相談や訪問を実施しています。

- ①電話相談 とき…月曜日～金曜日午前9時～午後4時半
- ②所内相談（予約制） とき…奈良保健所は毎月第2木曜日、西奈良保健センターは毎月第4木曜日。時間はいずれも午後1時～午後3時
- ③訪問審査（予約制）とき・ところ…毎月

第3木曜日、奈良保健所で。

なお、②③については都合により、日程変更する場合があります。

胃がん検診

検診車の巡回検診です。

▶対象…35歳以上の人（妊婦は除く） ▶受診料…35歳～69歳は500円。70歳以上と生活保護・住民税非課税世帯の人は無料（申し込み時に申し出を） ▶申し込み…電話で11月20日までに市役所衛生課または保健センターへ ▶受付時間…午前9時半～10時半。

12月

6(月)	法華寺集会所	15(水)	神農町第3自治会集会所
7(火)	都路小学校	16(木)	南部公民館
8(水)	青山六丁目集会所	16(木)	ならまちセンター前
9(木)	右京二丁目集会所	17(金)	西奈良県民センター
10(金)	市役所診療所前	20(月)	中登美第3団地中央集会所
14(火)	富雄南公民館	21(火)	教育大学付属中学校

小児慢性特定疾患相談日を開設

▶とき・ところ…11月24日（木）午後1時～3時。西奈良保健センター（西登美ヶ丘二丁目） ▶対象…小児慢性特定疾患患者又はその家族 ▶内容…①療養に関すること ②受療に関すること ③生活に関すること ▶相談員…医師、栄養士、歯科衛生士、保健婦等 ▶申し込み…電話で11月10日までに奈良保健所（☎☎6171）へ。

臨床検査展

「感染するガン…成人T細胞白血病」をテーマに健康について、もう一度見直してもらおうと、奈良臨床衛生検査技師会（☎07443-2-0230）と奈良県対ガン協会が共催でつぎのように開きます。

▶とき…11月13日（土）・14日（日）午前10時～午後7時 ▶ところ…奈良そごう5階アテネ・ヌカードサロン（二条大路南一丁目）

エイズ講演会

～エイズに対する正しい知識を持ちましょう！

- 1.開催日時 11月27日（土）午後1時30分
- 2.開催場所 中央公民館
- 3.講師 南谷幹夫
（厚生省エイズサーベイランス委員
（杏林大学客員教授））
- 4.映 画 エイズ汚染を防ぐ
ー正しい知識と予防ー
- 5.申し込み 当日直接会場へ



●秋の火災予防運動

(11月9日～15日)

＜防火バレード＞

・とき 11月9日(火) 午前10時から
(雨天中止)

・ところ JR奈良駅前から興福寺五十二段下



防火の輪

つなげて広げて
なくす火事

このポスターは、秋の火災予防運動にちなんで市消防本部が市内の小学4～6年生を対象に防火ポスターの作品を募集し、最優秀賞に選ばれた一つ、大柳生小6年の山中章子さんの作品です。

この作品のように一度大きくなった火は、ちょっとやそっとでは消すことのできない魔物と化します。みんなで注意して、火事は未然に防ぎましょう。

なお、応募作品483点の中から33点が入賞に選ばれ、次のように防火ポスター展で展示されます。

＜防火ポスター展＞

・とき 11月15日(明)～17日(水)午前10時～午前7時

・ところ 奈良ファミリー(西大寺東町)5階シティーサービスサロン

▶最優秀賞＝泉本美由紀(あやめ池小4年)、上浦慶子(飛鳥小5年)、山中章子(大柳生小6年) ▶優秀賞＝板倉謙吉(鼓阪北小4年)、田中陽平(鼓阪北小4年)、坂本麻友子(富雄北小5年)、河合潤子(佐保小5年)、小枝加奈(六条小5年)、野田優子(あやめ池小6年)

編集後記

サークル取材で、“やってみなくちゃわからない”と3B体操に飛び入り参加。一見楽しそうなのに思うように動かない手足に日頃の運動不足を痛感しました。スポーツの秋なのに…。(4)
市民スポーツのつどいで、スポーツテストに参加した人も多いと思います。私は今年、参加できませんでした。なぜって…前回参加したときの結果がふと頭を横切ったからです。スポーツの秋。自分の体と向き合うにはいい季節ですね。(7)